

# 春告草

第101号 平成30年4月9日 進路指導部発行

## 目標を高く掲げ、日々精進せよ！

新年度が始まった。6年生はいよいよ受験の年である。3月に行った三期生を招いての「受験報告会」では、塾・予備校には通わず、学校での講習や自習室での勉強を行って進路実現をした人が多かった。もちろん、予備校の講習を上手に利用したという報告もあった。大切なことは自分流の学習のやり方を見つけるということだろう。

右表はこの3年間の現役生の進路実績だが、今年は卒業生149名のうち約3割が国公立大への入学を果たしている。三期生は看護系志願者が例年に比べて多く、東京医科歯科、慶應、聖路加、日赤看護など看護系難関大への合格者も出ている。全体的には、慶應は合格者が倍増したが入学者は8名で、入学辞退者は難関国立大へ進学している。反対に早稲田は合格数が半減したが、受験延べ数は96で、合格率は2割を切り、入学者は2名である。受験先を見ていくと、私立大はMARCHレベル以上の受験者が多いが、このレベル未満の受験者は少ない。進路目標を高く掲げ、難関大に果敢にチャレンジしようとする精神は歓迎するが、やはり入試は厳しい。着実に実力を高めることができた生徒は複数の難関大に合格し、そうでない者は苦戦している現実がある。これから受験期を迎える6年生はもちろん、5年生そして後期生になりたての4年生は、日頃の学習を疎かにせず、自分の進路実現に向け、日々精進していかなければならない。

さて、6年生には「第一志望宣言」を昨年度末に提出してもらったが、いよいよ進路実現の年である。6年ぶりの「受験」であるが中学受験とはすべて規模の異なる「大学受験」だ。例えば、東京理科大学工学部機械工学科の一般入試B方式は46名の募集に対し2590名が志願し、志願倍率は56倍だった。実際には他大学へ流れる分を想定して募集人員よりも合格者を多く出すので、もう少し落ち着いた倍率にはなるが、それでも2桁を下回ることはない。6年生は受験生としての意識を今一度高めておかなければいけない。「受験生になる」というのは、①大学で何を勉強したいのかを決め、②将来、何を<sup>なりわい</sup>生業として自分の人生を切り拓いていこうとするのかを考え、そのために最も適切な選択として、③志望校を決めることが求められる。そして残された10か月の時間を使って、どのようにして自分の現在の力と第1志望校までの隔たりを埋めていくのかを、具体的に計画し、それを実行しなければならない。「漠然といい大学に入りたいから、勉強しなければ」程度では、いつまで経ってもそのギャップは埋まらないだろう。受験生になるということは、自分主導の生き方にギアを入れ替え、自分の掲げた目標を達成することにほかならない。

逆説的に言えば、大学に行くつもりではあるが、どうもこれと行っていきたい大学がない場合や、志望学部が決まらないという人は、無理して苦手な勉強をしなくても受験できる大学を選べば良い。ただでさえ確固たる目標が定まらない上に、苦手な科目をいやいや勉強するというのでは、長丁場の受験生時代を完遂することは到底できない。6年生は「第一志望宣言」を提出した意味をもう一度しっかり考えて、受験生としての意識を高めてもらいたい。「受験生のプロ」へと変貌を遂げなければいけない時期が今なのだ。

今年度も後期課程生徒向けに進路通信「春告草」を発行します。今年で4年目を迎えた「春告草」ですが、今年度は第101号からのスタートとなる。5年生、4年生にはClassiにもアップする予定です。紙媒体に比べれば、資料の保存は容易なはず。きちんと保存整理しておこう。

5年生、6年生には、昨年度と重複する記事もあるが、進路知識の「復習」として読んでおこう。1年、2年と時間が経過した後で読めば同じ記事でも、それに対する考え方は以前とは違うこともあるはずだ。

今年も、希望は高く、勉強に向かうハートは強く保ち、飛躍する予感の感じられる一年を送ってもらいたい。

## 大学入試合格状況（主要大学のみ）

学校名	合格数		
	三期生	二期生	一期生
北海道大	2	1	1
東北大	2		1
筑波大	1	3	3
埼玉大	1	1	
千葉大	1	1	
東京大	1	2	1
一橋大	3	2	1
お茶の水女子大	3	2	
東京医科歯科大	1		
東京外国語大	3	4	4
東京海洋大			2
東京学芸大	3	3	
東京農工大	4	10	1
電気通信大	4	3	2
横浜国立大	3	1	
信州大			1
金沢大		1	
名古屋大	1		
京都大			1
奈良女子大		1	
大阪大	1	1	
九州大	1		
首都大学東京	4	5	9
埼玉県立大	1		2
横浜市立大	1		
兵庫県立大	1		
国立看護大学校	1		2
防衛医科大学校	1		
国公立大計	44	39	31

学校名	合格数		
	三期生	二期生	一期生
青山学院大	12	11	14
学習院大	1	7	2
北里大	5	1	2
慶應義塾大	18	8	9
国際基督教大		3	1
駒澤大	9	2	5
芝浦工業大	13	20	6
上智大	12	14	7
昭和薬科大	1		2
聖路加国際大	3		
星薬科大	2		3
専修大	7	6	11
中央大	22	20	23
津田塾大	4	3	2
東京医科大			1
東京女子大	11	14	7
東京薬科大	1	1	2
東京理科大	17	15	4
東洋大	10	7	9
日本大	13	16	28
日本女子大	8	4	10
日本赤十字看護大	2		
法政大	19	27	34
明治大	38	33	25
明治薬科大	1	1	2
立教大	15	14	15
早稲田大	17	33	14
私立大計	365	380	352

## 春告草のこと・・・

春告草は「ハルツゲクサ」と読みます。どんな草なのかなあ？と思った人もいると思いますが、実はこれ、梅の別名です。かの碩学菅原道真が梅をこよなく愛したことから、学問の神様である天神様のシンボルとして使われることも多く、好文木（コウブンボク）という別名もあるとか・・・



後期生に向けての進路情報発信を目的にしていますが、4年生が新テスト元年に受験を迎えることにもなるので、「大学入学共通テスト」関連情報も今年は掲載していく予定です。6年生へ向けての情報は、4年生、5年生にとっては時期尚早の内容もあるかと思いますが、上級生が今何をやっているのかを知っておくことは、下級生の進路研究にとって決して無駄になるものではないはずです。

反対に下級生に向けての情報は、上級生にとっての確認事項と理解しましょう。受験生ならば知っておかなければいけない常識を心得ているのかのチェックに利用してください。

尚、4、5年生向けにClassiで配信するほか、学校ホームページにもアップする予定です。是非、保護者の方々にも目を通して頂くように伝えておいてください。

## 今年度の進路関係行事

		4 学年	5 学年	6 学年
1 学期	4月	進路希望・学習状況調査① 進路指針配付	進路希望・学習状況調査① 進路指針配付	進路希望・学習状況調査① 学力診断テスト(24, 25) 進路指針配付
	5月		学力診断テスト(25) 在卒懇(26)	看護医療系進学講演会(8) 在卒懇(26)
	6月		文理選択説明会(27)	学力診断テスト(6, 7)
	7月	学力診断テスト(6) 学部・学科説明会(10) オープンキャンパス事前指導(11) オープンキャンパス 勉強合宿(21~23) 夏期講習	学力診断テスト(6) オープンキャンパス 夏期講習	学力診断テスト(6, 9) センター試験説明会①(18) 推薦入試説明会(20) 夏期講習
	8月	オープンキャンパス 夏期講習 実力テスト(29) 学力診断テスト(30)	オープンキャンパス 夏期講習 実力テスト(29) 学力診断テスト(30)	オープンキャンパス 夏期講習 実力テスト(29)
2 学期	9月	大学訪問(29)	科目選択説明会(26)	センター試験説明会②(5) 学力診断テスト(11, 12) 指定校推薦校内選考 GTEC(26) センター試験出願校内締切(26)
	10月	進学適性検査(31)		学力診断テスト(16, 17) 看護説明会
	11月	学力診断テスト(6) 大学模擬講義(13, 15)	学力診断テスト(6) 大学模擬講義(13, 15)	学力診断テスト(5, 6) (大学模擬講義(13, 15))
	12月	GTEC(12) 進学適性検査結果解説(19) 冬期講習	GTEC(12) 勉強合宿(22~24) 冬期講習	センター試験受験票配付(12) 大学入試出願準備 冬期講習
3 学期	1月	冬期講習 学力診断テスト(22)	冬期講習 学力診断テスト(22, 23)	冬期講習 調査書交付、入試出願 センター試験直前指導 センター試験(19, 20) センター試験データリサーチ(21) データリサーチ返却(25) 国公立大出願(1/28~2/6)
	2月		学力診断テスト(12, 13)	私立大入試 国公立大前期日程試験(2/25~)
	3月	基礎学力テスト(新学年用)(16) 春期講習	基礎学力テスト(新学年用)(16) 受験報告会(19) 春期講習	公立大中期日程試験(3/8~) 国公立大後期日程試験(3/12~) 入試結果・進学先報告

( ) は実施予定日です

### 今年度の進路指導担当教員

皆さんの進路実現を支援するのが進路指導部の役割です。様々な進路行事の実施や進路情報の提供、進路相談を行っていきますので、皆さんも是非進路指導部を活用して、進路実現に役立ててください。

今年度の進路指導部担当の先生は以下の先生です。気軽に相談してください。

**【専任】** 高梨(主任・英語)、島田(副主任・地理)、石浦(副主任・倫理)、新海(国語)、中澤(国語)、長澤(英語)、山本(生物)、平原(数学)、伊藤(国語)、大西(英語)、萩原(司書)

**【学年】** 内田(1学年・家庭)、佐川(2学年・化学)、南(3学年・美術)、小野(4学年・英語)、長谷川(5学年・英語)、福島(6学年・物理)

# 大学入試の基礎知識（1）



国公立大も推薦・AO入試の募集枠が増え、本校からも合格者が出ている。私立大も含め大学への入学方法を調べてみよう。

## ROAD to THE UNIVERSITY

大学へ入学する方法を調べよう

国公立大学へ入学する為には一般入試の「センター試験受験＋個別試験受験」が主流であるが、推薦入試、AO入試というルートもある。（※）

東京大学の推薦入試、京都大学の特色入試は3年目を迎え、今年度は一橋大学全学部での推薦入試も始まった。推薦・AOとは言え、「狭き門」であることは間違いないが、推薦入試、AO入試について調べておくことは無意味なことではないだろう。今回は、私大も含めて大学入学の方法（ルート）を学習しよう。

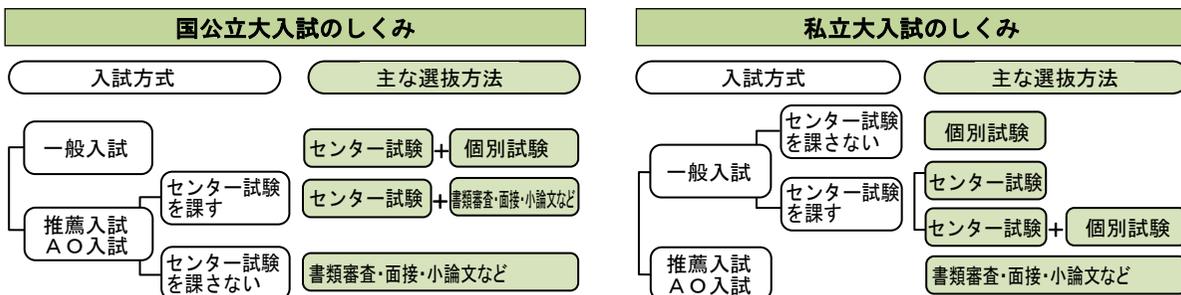
（紙面の関係で推薦・AO入試についての説明は省略する。）

※2020年度入試（4年生受験年度）から、推薦入試は「学校推薦型選抜」、AO入試は「総合型選抜」、一般入試は「一般選抜」と名称が変更される。

### 大学入試の基本的な仕組みは？

大学の入学試験は、基本的には各大学・学部が個別に実施し、選抜方法もそれぞれ独自のやり方で行っている。学科試験による「一般入試」、面接や小論文などで選考する「推薦入試」、「AO入試」の3つが主な選抜方法だが、メインは一般入試であり、募集人数も多く、学力勝負の選抜が行われている。

### 国公立大および私立大の入試方法・主な入試方法・基本イメージ



### ■一般入試について

国公立大の「一般入試」は、センター試験が必須で、センター試験の得点と個別試験の得点を合わせて選抜される。一方、私立大については、センター試験は必須ではないが、センター試験の成績だけで合否が決まるセンター利用方式やセンター試験の成績と個別試験の成績で合否を決定する併用方式も行われている。このため、本校生徒の殆どの生徒はセンター試験を受験している。

- ・国公立大の個別試験…「前期」、「後期」に分けて行う。公立大学はこれに加えて「公立大学中期日程」が行われる。公立大を含めれば、最大で3校まで受験できる。センター試験と個別試験との得点配分や受験に必要な教科・科目については大学・学部・学科により様々である。
  - ・私立大の一般入試…何校も受験できる。3教科受験が主流であるが、2教科のところもある。センター試験を使わない「一般方式」とセンター試験の成績を合否判定に用いる「センター利用方式」の2つの方式がある。
  - ・最近のトレンドは、英語の個別試験に代えて外部検定試験（英検、TEAPなど）を利用する試験方式の増加がある。
- その他詳細は、進路指針を参照してください。（今年度版は4月下旬に発行予定）

### 首都大学東京 ゼミナール入試ゼミナール生募集

首都大学東京では平成31年度ゼミナール入試のゼミナール生を募集している。募集しているのは理学部生命科学科と都市環境学部地理環境学科の2学科で、4月1日から募集が行われている。1学期から夏休みにかけてゼミナールが実施され、10月には合否が決定する。募集対象は高校3年生、中等教育学校6年生だが、理学部生命科学科は前期ゼミナール・サマーセッションに高校2年生、中等教育学校5年生の参加も可能である。詳細は首都大学東京ホームページを参照すること <https://www.tmu.ac.jp/entrance/faculty/outline/ao.html>  
※春告草78号、93号にも関連記事あり。（昨年度、一昨年度発行の春告草は本校ホームページに掲載してあります。）

出願締切りは今月末